

平成 29 年度 第 287 回教育研究審議会議事要録

日時 平成 30 年 3 月 27 日 (火) 13:30~14:10
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、小野法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長

- 配布資料**
- 1 各種委員会等の委員の選出について
 - 2 北九州市立大学の 3 つのポリシーについて
 - 3 ICT整備マスタープラン
 - 4 平成29年度入試広報活動報告
 - 5 平成29年度AP推進事業行動計画

第 1 号 各種委員会委員の選出について

* 資料 1 のとおり、各種委員会委員の選出について提案。

- 新英米学科開設準備室について、委員にもれがあるのではないかと。また、人権・ハラスメント相談員について、現規程では学部からの相談員は 2 名となっており、外国語学部は国際関係学科の先生が入っていない。今後、検討をお願いしたい。
- 新英米学科開設準備室の委員は、グローバル人材育成推進室会議委員からも学長が指名することになっており、当該委員はその他の欄に記載している。
- 来年度、ハラスメントの防止に関する規程の見直しを予定している。
- IR 室の設置に伴い、教育開発支援室は廃止されないのか。
- 内部質保証にかかる現行の組織は、教育開発支援室及び評価室がある。平成 30 年 4 月から、教育改善・内部質保証準備室において、内部質保証の実施要項、評価基準の作成等に取り組み、平成 31 年 4 月に教育改善・質保証推進室を設置するとともに、内部質保証を本格実施させたいと考えている。このため、教育開発支援室及び評価室は、平成 30 年度は存続させることにしている。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 北九州市立大学の 3 つのポリシーについて

* 資料 2 のとおり、北九州市立大学の全学及び全ての学科学類の 3 つのポリシーについて提案。

- 全学及び全ての学科学類の 3 つのポリシーについて、学長ヒアリング等を経て、3 つのポリシー策定委員会で案を取りまとめたので付議するもの。3 つのポリシーは、今後大学案内等に掲載する。また、参考資料として添付したカリキュラム・マップやツリーは、6 月までにまとめ、履修ガイド等に掲載する予定である。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 3 号 ICT整備マスタープランについて

* 資料 3 のとおり、ICT 整備マスタープランについて提案。

- 今後 10 年間の本学の ICT 整備の方向性を示す北九州市立大学 ICT 整備マスタープランを取りま

とめたので付議するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 平成 29 年度入試広報活動について、資料 4 のとおり報告があった。
- ② 平成 29 年度大学教育再生加速プログラム（AP）の取組み状況について、資料 5 のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を平成 30 年 4 月 10 日（火）に開催する予定である旨、報告があった。